

みんなで守ろう文化財  
「第72回文化財防火デー」  
郡山市内文化財消防訓練及び立入検査を  
実施します



ターゲット 11.4

2026年1月21日  
文化スポーツ観光部  
文化振興課  
課長 橋本 徹  
TEL: 924-2668

SDGs ターゲット 11.4 「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。」

文化財を火災等から守り、市民の文化財愛護への意識の高揚を図るため、「第72回文化財防火デー」として、郡山市内文化財での消防訓練及び立入検査を実施します。

- 1 日 時 1月27日(火) 午前9時30分から午前11時まで(予定)
- 2 場 所 郡山市開成館(郡山市開成三丁目3-7)
- 3 対象文化財  
市指定重要文化財「安積開拓官舎(旧立岩一郎邸)」(平成3年8月20日指定)  
市指定重要文化財「安積開拓入植者住宅(旧小山家)」(平成8年12月26日指定)  
市指定史跡「安積開拓発祥の地」(平成4年3月21日指定)
- 4 協力機関 郡山消防署
- 5 訓練内容 放水訓練、立入検査
- 6 その他 (1) 放水訓練は1分程度です  
(2) 悪天候の場合は、中止となる場合があります  
(3) 駐車場確保のため、当日取材いただける報道機関の皆様は、1月23日  
17:00までに文化振興課(924-2661)へご連絡ください。

#### 〈文化財防火デー〉

文化財防火デーは、1949年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損しました。この事件は国民に強い衝撃を与え、翌1950年に文化財保護の統括的法律として文化財保護法が制定されました。

また、その一環として、法隆寺金堂の焼損した日であること、1月と2月は年間を通して最も火災が発生しやすい時期であることから、1955年に1月26日を「文化財防火デー」を定め、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。